

(ア) より多くの方が、より希望する時期に安心して「出会い・結婚」「妊娠・出産」「子育て」ができる社会の構築

①より多くの方の「出会い・結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望をより早くかなえる

【概要・目的】

- ・少子化対策が官民協働による県民運動として展開するよう、「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」のさらなる普及・拡大を図るとともに応援団と協働した取り組みの充実などを図る。
- ・結婚は個人の自由であることを大前提に、出会いや結婚への支援を希望する独身者の出会いの機会の拡充に取り組むとともに、出会いや結婚への支援を希望する独身者へのきめ細かな支援の充実を図るなど、総合的な結婚支援を推進する。
- ・多様な生き方があることに配慮した上で、希望する誰もが、安心して希望する時期に「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるよう、多様なロールモデルを提供するなど、ライフプランについて考える機会を提供する。

平成 29 年度の当初計画 (P)

I 官民協働による少子化対策の展開・II 結婚や子育てを支援する機運の醸成

1 高知家の出会い・結婚・子育て応援団の取り組みの拡大・充実

(1)高知家の出会い・結婚・子育て応援団の登録数の増加に向けた取組の拡大

応援団の登録目標:430 団体以上(H29 新規登録 180 団体)
 ※企業訪問数(378)×H28 登録率(47.6%)=年間登録目標(180)
 ※登録目標の内訳
 ①企業・団体 160 団体
 ②イベント実施団体 20 団体

- ①県職員の企業訪問等による応援団登録への勧誘
 ・保育所、幼稚園、医療福祉施設、イベント系、行政等を中心に訪問
- ②民間団体のネットワークを生かした応援団登録の勧誘
 ・高知法人会による新規開拓
 ・応援団連携強化事業委託業者による新規開拓
- ③応援団取組の紹介冊子の作成、配布
- ④応援団グッズの配布(年 2 回配布)
- ⑤応援団の取組の広報・周知(随時)

(2)応援団と協働した取組の充実に向けた支援

- ①応援団通信の発行(2カ月に1回:年6回)
- ②情報提供
 ・応援団の取組への支援(県補助制度の情報提供)
- ③企業の取組事例報告会の開催
- ④応援団交流会の開催(担当者間の情報共有の場づくり) **[新規]**
 ・県版ガイドラインの説明
 ・県内3カ所開催(随時)

計画を進めるに当たってのポイント

1 高知家の出会い・結婚・子育て応援団の取り組みの拡大・充実

- (1) 応援団の登録数の増加に向けた取組の拡大
- (2) 応援団と協働した取組の充実
 ○子育て支援、ワーク・ライフ・バランスの推進、地域の独身者等を対象とした結婚支援などの取組の充実

平成 29 年度の取り組み状況 (D)

I 官民協働による少子化対策の展開・II 結婚や子育てを支援する機運の醸成

1 高知家の出会い・結婚・子育て応援団の取り組みの拡大・充実

(1)高知家の出会い・結婚・子育て応援団の登録数の増加に向けた取組の拡大

応援団の登録数	H29.3 月末(A)	H29.11 月末(B)	新規登録(B-A)	新規登録の内訳
企業系	103	252	149	保育所・幼稚園 53 医療福祉施設 28 その他 68
イベント系	93	106	13	企業・団体 9、任意団体 4
公共・団体系	60	64	4	地方公共団体 1、中学校 3
合計	256	422	166	

①官民による応援団勧誘状況(企業等訪問、登録実績)

	4月～11月	訪問数	新規登録数
県 ※保育所(31)、幼稚園(17)、企業(73)、その他(13)		134	107
民間団体(高知県法人会連合会) ※7月～		227	60(上記重複 3)

- ②応援団の取組の広報・周知
 ・各団体の総会等にて応援団の PR と登録依頼(21 団体)

(2)応援団と協働した取組の充実に向けた支援

①応援団通信の発行(2カ月に1回) ※H29 取組率の数値は、対象者なし団体、宿泊・飲食業、任意団体を除く

H29 発行実績	回答率	取組率
4・5月 子育て支援情報の従業員等への紹介 (妊婦健康診査、妊婦歯科健診、乳幼児健診の受診促進)	47.6%	76.2%
6・7月 子育て支援情報の従業員等への紹介(急病対応) 「働き方改革」セミナーへの参加	-	-
8・9月 少子化対策にかかるフォーラム・セミナーへの参加 など	-	-
10・11月 子育て支援情報の従業員等への紹介 (いい育児の日、祖父母の育児情報)	-	-
12・1月 子育て支援情報の従業員等への紹介 (学び場人材バンク、ファミリーサポート・センター、里親制度)	-	-
(参考)H28 年度 4月から3月までの平均	46.8%	49.9%

- ②情報提供 ・応援団の取組への支援(企業訪問や意向調査等)(随時)
 (出会いのきっかけ応援事業費補助金(14 件) 11 月末現在)
 (安心子育て応援事業費補助金(応援団対象メニュー) (1 件) 11 月末現在)
- ③応援団交流会の開催(第1回 9 月:県内 3 カ所、第 2 回 11 月 1 カ所)
 ・第1回キックオフミーティング(取組事例紹介、交流)、第2回ハラスメント研修、社会貢献活動紹介
 (参考) 応援団の業種別(422 団体の内訳)

業種	数	任意団体	数
医療、福祉等	81	任意団体	25
地方公共団体等	47	卸売業、小売業	31
建設業、製造業	48	情報通信、運輸業、学術研究、専門技術サービス業等	22
教育学習支援業等	63	金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業	14
宿泊業、飲食サービス業	37	生活関連、娯楽業、その他サービス	16
経済、労働団体等	27	1次産業	11

- ④出生率が高い地域の要因分析と施策研究(島根県:9/14)

課題と平成 30 年度の取り組み (C、A)

I 官民協働による少子化対策の展開・II 結婚や子育てを支援する機運の醸成

課題

1 高知家の出会い・結婚・子育て応援団の取り組みの拡大・充実

(2)応援団と協働した取組の充実に向けた支援

- ア. 少子化対策の実効性をより高める応援団と協働した取り組みの充実
- 県の施策を企業にとりいれていただくためのアプローチ
 - 他団体の取り組み事例を参考にした取り組みの横展開
 - 応援団交流会での具体的な取り組みの推進

イ. 地域の独身者を対象とした応援団が行う出会い・結婚支援の充実

- イベント系応援団登録数が増加している中、イベント未実施団体が半数程度であることから、出会いイベントの取り組みの加速化

※イベント系応援団の連携 < 応援団イベント実績 >

年度	応援団実施団体数	イベント数	参加者(人数)
27	36	115	3,034
28	35	127	3,317
29(4～11月)	36	83	2,052

- 応援団を対象とした県補助制度の活用促進
 応援団等の CSV・CSR 活動によるイベントや従業員を対象としたイベントの実施が少ない。

平成 30 年度の取り組み (予定)

1 高知家の出会い・結婚・子育て応援団の取り組みの拡大・充実

(1)応援団の登録数増加に向けた取組

- ①県職員の企業訪問等による応援団登録への勧誘
 民間団体が持つネットワークを生かした勧誘

(2)応援団と協働した取組の充実

- ①従業員への周知を図る「応援団通信」の情報の充実(ホームページ掲載内容の充実)
- ②応援団の取り組み紹介(新聞広告やパネルを活用した広報の実施)
- ③応援団交流会の開催(10回)
 (具体的に進める取り組み)
 ・CSV・CSR 活動、ワーク・ライフ・バランスの推進、子育て支援、出会い・結婚支援 等
- 地域の独身者を対象とした応援団が行う出会い・結婚支援の充実
 ※「Ⅲ 結婚への支援を希望する独身者の実情に沿った総合的な支援」に記載
- 応援団の取り組みに対する補助制度
- 少子化対策の中で重点的に進めているテーマでのフォーラム開催

【平成 31 年度末の目標 < H29 到達目標 >】

・高知家の出会い・結婚・子育て応援団の数 = H31 : 770 団体 < H29 : 430 団体 >

【直近の成果】

・高知家の出会い・結婚・子育て応援団の数 = H29.11 月末:422 団体(今年度新規 166 団体) ※H29.3 月末:256 団体